

ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2011年4月～2012年3月

国名：日本

※今年度の年次報告書は担当者の名前やメールアドレスなどは伏せた形で冊子やHP上で公表する可能性があります。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 担当者

—

2. 学校概要

学校名 東京学芸大学附属国際中等教育学校

種別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  高等学校  中等高等学校  
 教員養成  技術/職業教育  
 その他 ( )

住所 〒178-0063

東京都練馬区東大泉5-22-1

E-mail : \_\_\_\_\_

Website : <http://www.iss.oizumi-gakugei.ac.jp/> \_\_\_\_\_

児童生徒数：男子 335名 女子 383名 合計 718名

児童・生徒の年齢 12歳～17歳

3. 実施活動（下記から選択し、ESDについては活動した分野に○をして下さい。）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解  
 持続発展教育 (ESD) (○国際理解 ○世界遺産 ○平和・人権 ○環境  
○気候変動  
○生物多様性 ○エネルギー ○防災 ○食育 伝統文化 そのほか  
( )  
 そのほか ( )







以下につきましては、該当する取組を実施した場合のみ  
記載をお願いします。

- 実施テーマにおける教材の工夫や授業手法における工夫。  
大学教員や公共機関・NPO で活動している外部の専門家との連携を図ったフィールドワーク型学習  
持続可能な発展という概念の形成を中核においた教科間連携型の学習の試み
- 実施テーマに関連した研究旅行の実施。  
中学 3 年：沖縄ワークキャンプ  
高校 2 年：アメリカ合衆国シアトルワークキャンプ
  
- 他国の学校との交流や相互協力の実施。（交流した国、学校名の記載もお願いします。特に相手校が ASP ネットワークに参加している場合は、その旨も記載願います。）  
アメリカ合衆国ニューヨーク州との美術作品交流  
アメリカ合衆国ワシントン DC との数学授業交流  
アメリカ合衆国シアトル市・トーマス ジェファーソン高校とのワークキャンプ合同授業
  
- 国連やユネスコが取り組む国際的な記念日、国際年、国際的な 10 年を記念する取組の実施。（国際母語の日、国際天文年、識字の 10 年など）  
中学 1 年・社会科（地理的分野）におけるアフリカ学習で、アフリカ各国の識字率という点から「識字の 10 年」について取り上げた。  
中学 2 年数学（統計グラフ）で「消滅する言語」を主題とする作品が制作された。